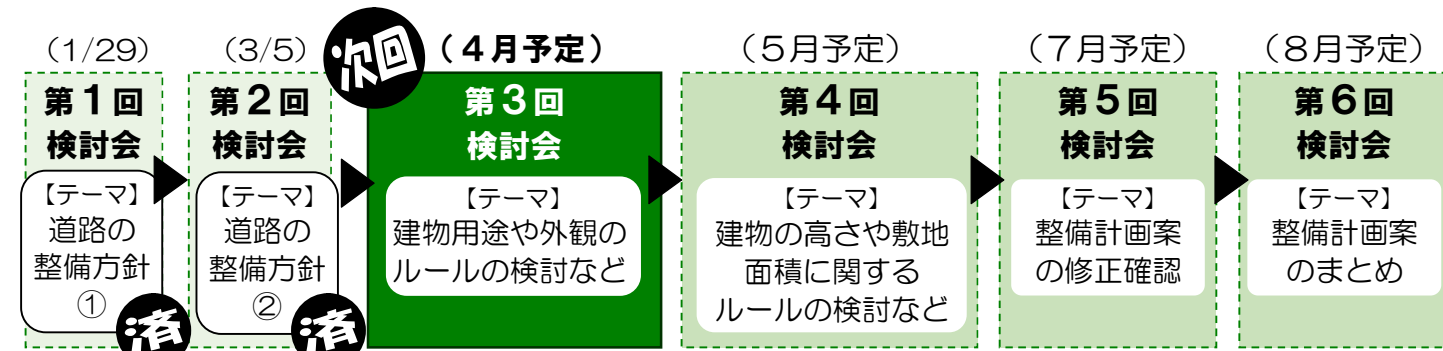


堀切二丁目周辺地区 堀切四丁目地区のまちづくりの検討状況

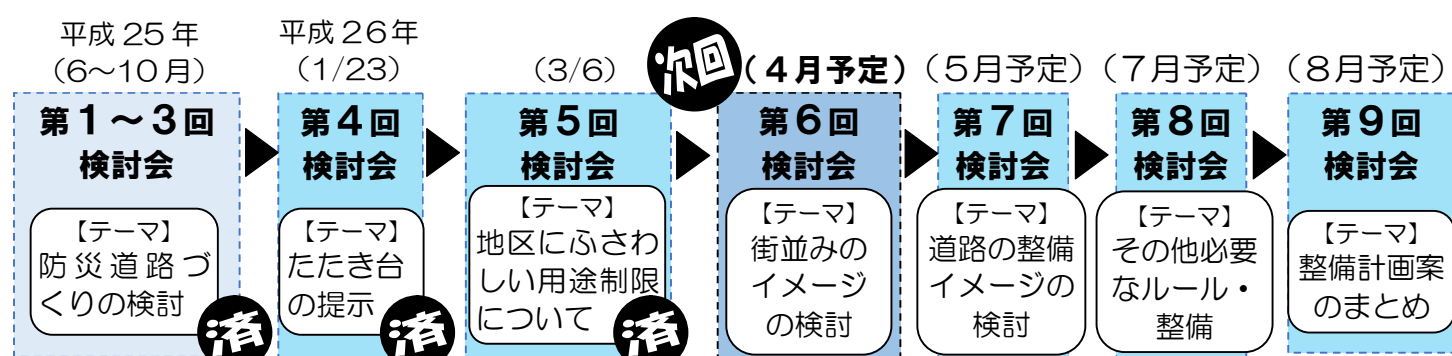
堀切二丁目周辺地区・四丁目地区では、密集事業と地区計画の導入に向け、道路等の整備の考え方や必要な建替ルールなどについて、検討を進めています。

平成27年度からの事業導入に向け、平成26年の8月ごろを目安に、整備計画案のまとめを行うため、各回で検討テーマを決めて議論を進めています。

堀切二丁目周辺地区検討会のスケジュール



堀切四丁目地区検討会のスケジュール



堀切二丁目周辺地区検討会・四丁目地区検討会の次回開催予定

第3回 堀切二丁目周辺地区検討会
開催日 4月下旬予定

検討テーマ

- ①密集事業（道路整備等の事業）
 - ・整備する道路と整備方法③
 - ・公園確保の考え方
- ②地区計画（建替ルール）
 - ・建物の用途の制限
 - ・建物や看板の形態・意匠制限
 - ・垣、またはさくの構造の制限

第6回 堀切四丁目地区検討会
開催日 4月下旬予定

検討テーマ：街並みのイメージ

- 地区計画（建替のルール）
 - ・壁面後退の位置の制限
 - ・敷地面積の最低限度
 - ・建物高さの最高限度
 - ・建物や看板の形態・意匠制限

【堀切二丁目周辺地区 第1回、第2回の検討報告】

消防活動や避難のために「★整備する道路と整備方法」について、話し合いました



「道路の整備方針 たたき台」 ※平成26年3月5日案



※ 路線イ 路線ロ 路線ハ は、次回以降に整備の必要性を検討する予定です。

★整備する道路について

路線①・② 左地図の ←→

消防活動困難区域を解消するため、地区内の主要な防災道路として幅員を6mに拡幅整備する方針を確認しました。

路線A~E 左地図の ←→

堀切小学校や堀切二丁目公園をつなぐ、密集地区の避難路づくりを進めるといった点で、防災上大切な道路であるため、整備を検討する方針を確認しました。

★整備方法について

路線A~E 左地図の ←→

沿道の市街地状況を踏まえ、以下のどちらの整備方法がふさわしいか、事務局が再検討することとしました。

- ①まちづくり事業により、一定期間内に幅員6mへの拡幅整備を重点的に進める路線
- ②沿道建物が建替えの際にセットバックすることで徐々に幅員6mを確保する路線

【第1回、第2回の検討会の当日の様子】



第1回検討会 当日写真

第1回 二丁目周辺地区検討会

議題：まちづくりの検討経緯と整備計画（事務局案）の紹介
道路の整備方針の検討①

第2回 二丁目周辺地区検討会

議題：道路の整備方針の検討②



災害に強いまちに
していくために、どんな道路が
必要か考えています！